



大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう

R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 72 回 例会 1979年 11月 22日 (木) 雨 第77号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
29名	25名	86.2%	100%
欠席者 布施, 石渡, 鈴木, 高山			

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長

ソングリーダー 辻 国明 君
「それでこそロータリー」 「里の秋」

- 11月18日(日)厚木基地に於てさがみ大和青年会議所の認承認伝達式が行われ出席。
- 古木さん, 高山さん, 親睦委員会に所属していただきます。皆さんよろしく。

ゲスト

塚本勉氏(第6分区分代理) 竹本健一君(新会員候補)

ピジター

白石順一郎君, 蒲生秀雄君, 安藤忠夫君, 石井亀雄君, 青木一俊君, 江上尚志君(大和), 野島幸雄君, 松村剛男君(座間)

会長報告

- 11月15日休平塚に於て, 第6.7.8分区分の国際奉仕に関する合同委員長会議が開かれ, 郡司国際奉仕委員長と出席, 特に世界社会奉仕については, 小さなクラブは小さいなりに大きなクラブは大きいなりに, 又ロータリアン個人としても比較的容易に実行できるものがあるように思いました。当クラブでも委員会の方に研究していただくと同時に, 全会員が関心を持って充分討議し活動を始めることが必要と考えております。
- 本日は, ガバナー公式訪問3週間前ですがクラブ協議会を塚本分区分代理の御出席のもとで行います。

幹事報告

- 10月20.21日地区年次大会に落し物があったようです。その明細が参って居ります。一回覧
- 80国際ロータリー年次大会シカゴ75周年の参加に際して業者より企画書が参って居ります一回覧 皆様出来得るかぎり参加して下さい。

委員会報告

国際奉仕委員会 郡司委員長

- 国際奉仕合同委員長会議に出席して参りました, すでに世界社会奉仕部門が独立し活動を始めております。当クラブでも具体的な検討が望まれます。

本日のプログラム	11月29日
イニシェイションスピーチ	保田君, 竹之内君, 伊藤君
次週予定	12月6日
「ロータリーとは」	小堀憲助氏

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和市中心1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より
会長 : 芦田 敬治 副会長 : 佐藤 実
幹事 : 北砂 富三 会報委員 : 上田・竹之内・郡司

次に事例発表のなかから、①フィリピン、ヤシノ実基金（相模原中RC）、②サンパウロ老人クラブ（湯河原南RC）、③聖園学園にベトナム難民70名収容、その宿舍の補修がまたれております（藤沢西RC）等。

職業分類委員会 猪熊委員長

・電器部品製造が新しく充填されました。

親睦活動委員会 中西委員長

・本日のお祝い、お誕生日木崎健祐君（10月19日）同千恵子夫人（11月12日）。創業記念日 土屋翁三君（11月24日）。

・3クラブ合同例会についてのお願い、①全員による中年男性合唱団を編制、5回ほど練習予定、②ご家族を対象とした福引きのための時期、はずれの品物をご提供下さい。

クラブ協議会

「ガバナー公式訪問にそなえて」

第6分区代理 塚本 勉氏

地区大会において3部門での輝やかな表彰を獲得されたクラブらしく、活動計画は明快そのものであり感銘を受けております。伊藤ガバナーは皆さんが日頃お考えになっている事について伺い、更に皆さんの熱意を盛り上げていくことを望んでおられます。では順次ご報告下さい。

芦田会長 友愛と協調、会員はみな平等というロータリーの基本理念を守って親睦を計かり、その気持が高揚し自然に委員会活動も積極的になってくるであろうことが期待されております。過去の実績とこれからの計画について。

S.A.A. 長谷川委員長 友愛の場を作るのが例会でありますから、明るく楽しく、しかも能率的な雰囲気になりたいと願っています。会場の準備に遺漏のないようにすることは勿論、もう少し寛いだものにしたいと考えたりしております。

親睦活動委員会 中西委員長 ロータリー即ち親睦というような理解からこの委員会の責任は重いと思っています。今迄の実績について述べますと家族会を1度行っております、悪天候ということもあったと思いますが家族会の何んたるかを理

解し次回にはより多くの家族の方々の出席をお願いしておきます。また夫人誕生日には例会に同伴出席して頂きたいと考えております、どなたか試みて下さい。

クラブ奉仕 佐藤理事 あらゆるロータリー行事に積極的に参加することからクラブ活動は始まるものと認識しております。各委員会の円滑な運営が出来るように助勢し、理事会とのパイプ役が私の務めですが、その必要もないようです。

出席委員会 大高委員長 前年度は100%と輝かしい記録でしたが最近やゝ低調です。外国でメイキャップして下さった方、遠方のビジターの方のスピーチも含め続けて参ります。

ロータリー情報委員会 藤田委員長 基本的情報の伝達及び解説ということで活動を進めております。新しい情報を会報に掲載し、有意識な炉辺会合を2回開催、更に新入会員を交えての教育討論も進めて参りたいと思っております。

職業分類委員会 上田副委員長 多くのすぐれた職業人を仲間になりたいという気持で地域社会の職業分類調査を行ない充填を進めております。

会員増強委員会 佐藤理事 クラブ発展にかかわる重要な部門です。実質増強2%以上を目ざして大和地区を6ブロックに別けて月1回情報交換を行っています。会員のみなさんよろしく。

会員選考委員会 富沢委員長 現在我々のクラブにかもし出されている友情と思いやりの環境に順応出来るような良い人柄の方を迎えたいという気持でやっております。ご推薦を期待しています。

クラブ会報委員会 上田委員長 今回計らずも優秀会報に選ばれましたこと昨年度委員会のご努力によるものと敬意を表します。そして内容のしっかりした卓話は活字とし記録にとどめておく事は価値のあることだと思っております。

雑誌委員会 伊藤正副委員長 ロータリーに関する情報を吸収するために「ロータリーの友」を更に活用し地域の人達の理解を得られるように役立てていきたいと考えております。

広報委員会 保田委員長 外部への広報活動も正しく理解されるものとなると多くありません。

3日計画、75周年記念など具体的なものについて考えて参ります。

プログラム委員会 土屋委員長 年間52例会としてその多くは公式のプログラムで埋まっていますが、出来るだけ多くの会員の方にお話しを頂きたいと思っております。印象に残るような素晴らしい卓話を期待しております。

75周年記念委員会 松本委員長 75周年の重みと意義を内外の方々に理解して頂くために、大和市青少年球技大会にトロフィーを贈呈したり、大和市民憲章碑を送ったりしておりますし、2月23日のために計画を進めて参りたいと思っております。

職業奉仕委員会 寺田委員長 職業奉仕こそは奉仕の精神でありロータリーの花道であると存じ綱領と四つのテストに照らした行いを職業の上にも反映して参りたいと思っております。みなさんも自社の環境見直し健康でニコヤカな毎日が送れますようにこれからも頑張ってお参りしましょう。

社会奉仕委員会 亀谷委員長 RCは職業も違い個性も異なった個人の集まりですが、これが友愛と協調の心で集約された結果として、所謂親睦のエネルギーとなって放出され社会奉仕が具体化されていくものと思っております。大和市福祉の現状を勉強したり、学校の緑化、更にはロータリー書棚の設置などを進めております。

国際奉仕委員会 郡司委員長 会員各位のご協力により可成りの実績を上げ得たことを感謝しております。特に中国留学生との交流の場において国際親善と理解を深めつつあることは特筆してよい事だと思っております。

青少年奉仕委員会 伊藤(英)委員長 参加人員4,200名という大きな大会(青少年球技)にトロフィーの贈呈を行ったり、市内小中学生を集めて工場見学をやったり子供達との心の触れあいを大切に参りました、今後もこの輪を広げます。

ロータリー財団委員会 長谷川委員長 チャーターナイトの為に精力も金力も使い果たしてしまった感もありますが、それでも今年はフェロー3名、準フェロー4名の方にご協力を頂きました。よろしく。

米山奨学記念委員会 有沢委員長 いかにも多くよろこんで基金をして頂けるかという事に心をくだいております。昨年は7万5,000円でありました、本年はそれを上廻るものにしたいと考えております。

スマイルボックス委員会 辻委員長 奉仕会計予算はすべてスマイルによって賄われ本年度は110万前後を見込んでおります。スマイルは個人の喜びを形に表わすことなのです。一層のご協力を期待しております。

塚本分区分代理 熱心なご討議を有難うご座居ました。各委員会に対しては会長さんから追加して頂いた事で充分と思っております。皆さんがロータリアンとなられた事はその職業によって地域に貢献されたと云う事ですからその経験を生かせばよいのです。又奉仕活動も考え過ぎずクラブの総意が得られるならばクラブ単位で行ってよろしいのです。ロ財団については会報によく紹介されており参考になります。大変実のある活動が続けられておりますが余り走り過ぎず一層のご精進を期待しております。

我らの広場

大和中クラブ 土屋翁三会員並びにご家族の方々が温い心で中国人留学生諸君をお世話しておられることに就いては会報第63号(8月9日発行)において紹介いたしましたし、此の度**ボタンの会**が設立されたこともご承知の事と思えます。

さてこのことが11月20日朝日新聞(夕刊)全国版に報道されました。以下同紙より転載。

ボタンの花よ開け

大和 中国人留学生支援の会

激動の中国から、近代化の先兵としての期待を担って来日する留学生が増えているが、神奈川県大和市で、そうした留学生を励まし助けようという市民有志の会が誕生した。中国の国花をとり、名づけて「**ボタンの会**」。この春から留学生9人を預かり、世話をやいていた同市深見、会社社長**土屋暹さん(75)**一家の姿に打たれた人たちが作ったもので、地域で留学生を援護する組織が生ま

れたのは、全国で初めてではないかという。関係者は「真の日に友好のためには、民間有志の協力が大事」と、19日夜開かれた発会式の開始からさっそく留学生のために資金をひねり出し、活動のスタートを切った。

「ボタンの会」は土屋さん一家が4月から留学生たちに社員寮を無料開放していることを知った同市南林間4丁目、前大和ロータリークラブ会長の小武徹郎さん(54)らが「土屋さん一家だけに負担をかけさせては申し訳ない」と、ロータリー仲間らに持ちかけ、結成された。市内の料理店で行われた発会式には約30人が集まった。会費は1人5,000円だったが、会食を2,000円ほどですませ、浮いた10万円ほどを留学生9人に贈った。

中国留学生は、福田前首相時代に500人の受け入れを約束したが、実際には下宿など受け入れが不十分なこともあって、いまのところ160人ほどにとどまっている。日本でいえば、大学助教クラス3.40代の人たちが全国各地の大学で学んでいる。が、経済的には余裕がなく、物価高日本の生活に耐えながらがんばっているのが実情だ。

留学生らが学生生活でのいろいろな行事、コンパなどにも参加がままならない事情を聞き、精神面と物質面の両方から少しでも援助しようということになった。

発会式には全国的な中国留学生援護協会の設立準備を進めている上原信夫代表らもかけつけ、「中国留学生は今後も増え、来年は120人の若い学生や企業への研修生も次々に訪れそうなので、政府間とは別に、民間での受け入れ態勢を整えたい。大和市のボタンの会は、全国に先がけた組織づくりで、すばらしいことだ」と話している。

一方、来月5日の大平首相の訪中を控え、日本の様子を紹介するため来日中の中国中央テレビ局取材班が、この日、留学生の生活ぶりを取材に訪れ、留学生の部屋や食堂での懇談、ボタンの会の発会式の模様をテレビカメラに収めた。同取材班は20日、大平首相のインタビューを予定しており、次いで北海道や京都、大阪では松下電器工場など全国的に取材、27日帰国するが、大和市での温か

い留学生受け入れに、取材スタッフも「留学生の家族も大喜びするでしょう」と感謝していた。

スマイルBOX

第6分区代理 塚本会員 伊藤ガバナー公式訪問前の協議会に出席させて戴きます。どうかよろしく御願います。なお先般の米国GSE団員受け入れについては皆様の絶大な御世話を受けました。厚く御礼申し上げます。

大和RC 永野会員 去る11月15日77才(喜寿)のお祝を迎えました。これもひとえに御先祖様のお蔭と感謝の気持をこめまして……。

大和RC 白石会員 たびたびのメイクアップ御世話になります。

大和RC 安藤会員 いつも御世話になります。

大和RC 蒲生会員 お世話になります。

大和RC 石井会員 お世話になりますので。

大和RC 青木会員 本日初めて御世話になります。

大和RC 江上会員 度々お世話になります過日は富沢様にお世話になりました。

座間RC 野島会員 度々お伺いしますよろしく。

座間RC 松村会員 たびたびお世話になります。

蜂屋会員 先週の長谷川会員の卓話誠に立派で御座居ました。とても勉強されて居り感心致しました、有難うございました。

土屋会員 創業25年、社長が喜寿、オフクロが古稀で、金婚、来年まとめて祝おうと思っています。

土屋会員 先日大和、及び当クラブ全員有志の方々ご協力により留学生を励ます会が誕生し大変喜しく思います。朝日新聞全国版で紹介記事が載り、大きな反響があり、本当に有難うございました。

寺田会員 韓国を訪問しました大和クラブの方々とともに朴大統領の死をいたむ会を持ちました時の余剰金を……。

竹之内会員 母の退院が土曜日を確定いただいた事を亀谷先生に心よりお礼申し上げます。

木崎会員 大変御無沙汰致し申し訳ありません。又頑張りますので宜敷く。

猪熊会員 急用のため、1時半に早退させていただきます。上田さん宜敷く御願います。